

評価会議（令和元年度中間）における委員の評価及び意見

受託者等に対する評価

1 項目ごと評価

評価項目			A委員	B委員	C委員
企画提案（事業計画） 内容および事業の実施状況	議会の取組 自律的運営に向けた地域活動協	(1)「地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	3	3
		(2)「つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	4	4
		(3)「組織運営」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	4	3	3
	事業の実施体制等	(1)自由提案による地域支援の提案内容等 (配点5点)	3	4	3
		(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等 (配点5点)	4	3	4
		(2-2)フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容等 (配点5点)	4	3	4
		(3)区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容等 (配点5点)	3	3	3
	(取組) 今年度の重点支援策	区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる提案内容等 (配点5点)	3	4	3

主な意見等

- ・人口構成、社会課題を踏まえた分析を示して欲しい。
- ・マンション建設の増加に対応したコミュニティ戦略を持ち、具体的な対応策事業を示してほしい。
- ・マンション型人材に対して、地域担い手となるための事業をより多様におこなうべき。
- ・オリジナル会計ソフトの取組は大変有効と思う。
- ・防災を課題とした取組は大変有効であるが、啓発段階からシステム形成に向かうべきではないか。
- ・子育て世代への参加呼びかけはオールマイティではないので、役員高齢化、次期体制の構築に向けた取組をより明確にするべきではないか。

- ・カルテを元にステージ1「②地域の将来像の共有」に向けたワークショップなどに取り組んでいただきたい。
- ・企業やNPO、学校とつなぐ取組は評価できるが、SNSの活用法（ターゲティング、周知、コンテンツの工夫）に努めていただきたい。
- ・会計事務の支援については効果が出ているようで、評価できる。城東区であれば、CBの可能性はもっと多いように思うが…。
- ・防災や子育てなど、区民の関心が高いテーマを取り上げたことは評価できるが、まだ実績（潜在的人材の発掘）が少ない。数値目標を掲げるなどして、モデル事業を水平展開していただきたい。
- ・昨年末よりもステージがあがった地区が複数あり、支援の効果が出ているようだ。ただ、「ボランティア・市民活動センター」との連携や交流会は、開催場所などの考慮が必要である。
- ・人材不足に悩みながらも参画のハードルが高いなど、課題の分析はできている。記述には、新たにグループを立ち上げることや外からの人材活用の検討も書かれており（その通りだと思うが）、新グループも地活協の構成員になることを勧めるなど、新旧の断絶が起きないようにしていただきたい。
- ・今年度末の地域役員改正に向けて、後期のうちから、来年度の役員候補者も交えた説明会や研修会などの取組が必要ではないか。
- ・積極的に外部人材を受け入れている地域については、助成金などインセンティブをつけてはどうか。地域が受託事業者に頼りすぎる恐れがあるので、区・事業者・地活協の役割分担の中・長期の目標と来年度の到達点について、今年度中に話し合われたほうがよいのではないか。
- ・「企業・NPO・学校・地域交流会」を個人が参加できる場として工夫をし、若い世代、単身世帯の参加を促し、地域課題解決ビジネス（CB/SB）の創出を意識していただきたい。

(採点基準)

- 5点：期待レベルをはるかに上回っている。
- 4点：期待レベルを上回っている。
- 3点：概ね期待レベルに達している。
- 2点：期待レベルを下回っている。
- 1点：期待レベルに全く達していない。